



第88号

レッツスポーツ!!

Let's Sports!!

平成21年6月1日
発行
財団法人 稚内市体育協会
会長 門間 松美
〒097-0027 稚内市富士見4丁目
稚内市総合体育館内
(財) 稚内市体育協会事務局
TEL28-1111/FAX28-1112
E-mail:taikyo@wakkanai-sports.or.jp
URL http://www.wakkanai-sports.or.jp



ファイターズてっぺんまつり!!!

プロ野球：イースタンリーグ公式戦

北海道日本ハムファイターズVS東京読売巨人軍



《稚内市メモリアル事業》

財団法人稚内市体育協会

創立50周年記念メインイベント

財団法人稚内市体育協会創立50周年のメインイベント、および稚内市メモリアル事業となる、プロ野球イースタンリーグ公式戦の北海道日本ハムファイターズ対東京読売巨人軍戦は、大沼球場で8月8日午前11時のプレーボールとなります。また、実行委員会では日ハム球団の全面的な協力のもとに、前日の野球教室

◆人気球団同士の 激突!!!!

ファイターズと巨人と言え、どちらもリーグや日本シリーズの常連チームとして人気球団です。

また、ファイターズが北海道を本拠地にするまでは、本市も巨人ファンの多い土地柄でもありました。そんな中で、両チームともに過去のドラフト会議で話題を集めたスターの卵たちが一日も早い「一軍昇格」を目指しています。その成果をアピールする場としてのイースタンリーグが行われ、全国を転戦しています。

◆遠征メンバーは 直前まで未定!!!!

現在、両チームの一軍はセ・パ両リーグの首位を争う好位置をキープしていることもあり、動きは少ないものの、夏場の疲れやケガなどのための入れ替えの

に続き当日は子どもたちを招待(中学生以下は無料)して「ファイターズてっぺんまつり」と銘打ち、選手と一緒に楽しむプログラムを予定しています。また、今号では記念式典ほかの事業も概ね決まりましたのでお知らせいたします。

中学生以下は招待(無料・外野席)

動きも予想されることから、ファイターズ担当者からは、本市遠征メンバーは未定となつていますが、当日は意外なプレーヤーが参加する可能性もあります。

◆前日(7日)には 野球教室も実現!!!!

両チームの一行は前日の7日に東京直行便で稚内入りしますが、この機会にファイターズ指導スタッフによる小中学生の「野球教室」が行われます。

野球スポーツ少年団員や市内中学校野球部員が対象となり、詳細は各少年団や中学校に案内します。

◆ベースランニングやキッズ スターターに挑戦しよう

当日の試合開始前や、インニングの合間に子どもたちが気軽に参加できるイベントを用意しています。

- ◎ サイン会(選手未定)
- ◎ ベースランニング(塁間を力いっぱい走ろう)
- ◎ キッズスターター(選手と一緒に守備につこう)
- ◎ ヒーローインタビュー

創立50周年記念式典は 10月12日(月)体育の日に挙行

財団法人稚内市体育協会の前身となる「稚内市体育協会」が昭和34年に創立し、満50年を迎えた節目の記念式典として、恒例の体育の日記念式典と併せて、10月12日(月)挙行します。

市内のホテルを会場に、およそ300人の出席者を予定して準備を進めています。

「半世紀の歩み(仮称)」歴代の体協役員をはじめ、普及・競技力向上事業で来歴した有名選手や指導者の特集ほか加盟団体の歴史および、現状を紹介するほか、記念事業の様子も取り込み、内容の充実した記念誌発行をすすめています。

●観戦チケットの種類と価格

種別	ネット裏		内野席		外野席(芝生)	
	S席(ベンチ)	A席(ベンチ)	B席(芝生)	A席(ベンチ)	中学生以下	高校生以上
前売り券	二、五〇〇円	二、〇〇〇円	一、五〇〇円	二、〇〇〇円	一、〇〇〇円	一、〇〇〇円
当日券	二、八〇〇円	二、三〇〇円	一、八〇〇円	二、〇〇〇円	一、二〇〇円	一、二〇〇円
					招待(無料)	

(レポーターになって、その日のヒーローにインタビューをしよう)
その他にも、二軍のマスケット「カビー」と一緒に、グラウンドで遊ぶなど、盛りだくさんのプログラムを予定しています。

観戦チケットは、近日中に市役所窓口や市内の各施設などで販売を開始しますので、早めにお買い求め願います。

◆観戦チケットは
近日販売!!!!

友好都市交流と加盟団体の協賛事業に支援

●沖縄県石垣市スポーツ交流
友好都市沖縄県石垣市とのスポーツ少年団による交流も、今年には派遣の年に当たることから、通常の15人枠に記念事業の一環として5人を追加して派遣します。

●加盟団体の協賛事業
加盟団体が実施する事業の中の「体育協会長杯大会」に「財団法人稚内市体育協会創立50周年協賛」を冠することで、創立50周年に対する会員の意識高揚と各団体の活性化を図ります。

●サハリン州友好都市スポーツ交流
サハリン州3都市との交流は、これまでも様々な形で行われていますが、記念事業として、稚内市国際文化交流協議会(事務局サハリン課)が稚内卓球協会の協力で8月16日に開催する、「稚内・サハリン国際卓球大会(仮称)」を共催することとし

ています。

ています。

ています。

ています。

ています。